



ふるさと納税協力事業者

## 玉井産業株式会社

足元に彩りと潤いを提供

玉井産業は戦後間もない昭和21年（1946年）創業の老舗の履物のメーカー。法人化されて今年で30年目となります。快適に歩こうをテーマとし、デザインと機能を融合した履物で歩く楽しさを提供！

川西町梅戸313番地 ☎0745（44）1981

URL：http://tamaisangyo.co.jp/minfor.html

### サンダルやスニーカーなどを企画・製造・販売

——ふるさと納税の返礼品にも20種類以上の履物を提供いただき、最も反響がある返礼品のひとつとなっています。

玉井さん 現在の多様なライフスタイルや個々の好みに対応できるように、常時、200〜300種類のモデルを展開しています。

——それら全て自社で製造されているのですか？

玉井さん 自社で縫製などを行う商品もありますが、最近ではほとんどの商品を国内外の提携工場で製造しています。梅戸にある社屋では、デザインなどの企画や、商品の流通管理を行っています。

——季節ごとに商品を入れ替えておられますが、どのような流れで商品ができるのでしょうか？

玉井さん 現在は、コンピュータでデザインし、木型を作成しています。海外の提携工場では、最新の設備が整っていて、企画から販売までが非常にスピーディーになりました。そのため、

その時のニーズに沿った商品を市場に提供することが可能となっています。

——作り手としてどのようなことを大切にされているのでしょうか？

玉井さん 今、何が求められているのか？市場でどんな動きが起きているのか？変化し続ける市場の動きを、開発者一人ひとりが肌で感じるのが大切です。デザインのトレンドをおさえるだけでなく、履き心地のよさ、脱ぎ履きのしやすさなど、使用されるシチュエーションで求められる機能も異なります。様々な場面で使ってもらえるよう商品開発を行っています。

### ふるさと納税でも返礼品として提供中

——倉庫を見学させていただくと、サンダルや草履、スニーカーが整然と管理されています。国内外の有名メーカーのライセンス商品だけでなく、自社ブランドも展開されています。

玉井さん 2・300ある種類に、それぞれにカラー展開、サイズ展開をしています。管理を効率化しつつ、

お客様への細かな発注にも正確に対応できるよう流通管理を行っています。

——受発注も販売店や卸業者を相手に、何十足・何百足単位の取引をされていると思います。そんな中、1足単位での受発注となる「ふるさと納税」に返礼品として提供いただくのは、負担をおかけしているのではないのでしょうか？

玉井さん 川西町商工会からの強い後押しもあり、地元で貢献できればと考えて始めました。1足単位となると商品管理や発送などと、普段と違う流れでの作業となります。しかし、ユーザー様との直接の繋がりは貴重な発見の機会だと思っています。婦人用と紳士用を一緒に選んでいただいたり、送付先を複数設定していただいたりすることが多く、ご夫婦で使っていたり、贈ってもらえたりしているのかなど想像でき、実際に使っていたら嬉しいイメージが浮かびます。使っていたらいいですね。